

第416号

2016年

10月号

同友ぐんま

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

若手経営者の実践報告「学び」

前橋支部・青年部会合同例会

八月二十四日(水)、前橋テ
ルサを会場に、前橋支部・青年
部会合同例会を開催。当日は前
橋支部会員はもちろん、県内外
の若手経営者など五十六名が参
加しました。報告者には、大手

メーカー製造ラインの設計・製
作・施工・保守・管理などを行
う津森鉄工(有)、代表取締役・津
森昌幸氏(山口同友会)を迎え、
「学びは即実践! ワシややった
るんじゃ!」ありがたうを積み

う軽い気持ちで例会に出席し
た」と語りますが、そこで触れ
た生の経営体験・グループ討論
に衝撃を受けてからは、経営指
針の成文化や全国大会への参加
など、積極的に同友会活動に関
わり始めます。「事実に基づく
体験談だからこそ、同友会で良
いと言われたことは素直に実践
できた」という津森氏の言葉に
は、先輩経営者から貪欲に学び
を吸収しようとする姿勢が感じ
られました。

重ね一〇〇人企業
を目指す」と題
した経営体験が語
られました。

「従業員六名の
うち五名が同じ名
字。典型的な同族
企業だった」と入

社当時を振り返る
津森氏は、叔父で
ある前社長の突然
の退職により、「右
も左も分からない
まま三代目として
津森鉄工を任され
た」と言います。

同友会との出会
いは「その頃は営
業もして、仕
事に繋がればとい

資金ショート寸前からの脱
却、社員から笑顔が消えていく
仕事、表と裏のある社員への対
処…など、社長就任後に訪れた
数々の経営危機を解決に導いて
くれたのも「経営指針をはじめ
とする同友会での学びだった」
と語る津森氏。報告の最後には
「やってみて儲からなければや
めれば良い。そう言っ自分
の背中を押してくれたことが支
えになった」と、切磋琢磨し合
う仲間への感謝も付け加えまし

た。

報告後は「実践による成功と
失敗」をテーマにグループ討論
を実施。支部・県を越えての意
見交換は、いつにも増して盛り
上がりました。参加者アンケー
トには「失敗を失敗と捉えず、
成功するまでやり続ける前向き
な姿勢に感動した」「学びを実
践する大切さ。経営は実践しな
いと変わらない」「あつと言う
間に時間が過ぎる学びの多い例
会だった」などの意見が記され
ていました。



オブザーバーを迎え、

7月から富岡で準備例会

新支部
設立準備
例会

来春の新支部設立をめざして、仲間づくり委員長を兼務する田村副代表理事を中心に、富岡安中方面の会員が集い、準備がすすめられている新支部づくり。

七月からは多くのオブザーバーが参加するなか、富岡市内で「新支部設立準備例会」が毎月開催されています。

第一回目は七月六日、(株)アイテクシステムの戸塚社長に報告者を依頼。特に経営指針づくりを毎年参加している意義と会社の変遷についての報告は参加者の心に深く響き、その場で二名が「経営指針をつくる会」への

参加を表明しました。

第二回は八月五日、(株)マルカツの熊谷社長を報告者に迎えて開催。予想を上回る赤裸々な報告に誰もが驚きながら耳を傾けていました。同友会は率直に語り合える場であることを肌で感じられる機会となりました。

第三回は九月十二日、セレナーデの朝岡代表を報告者に迎えました。失敗、挫折、そしてリスタート。さらに両親との確執、心の変化と、感動的なエピソードが満載の報告でした。これまでは三回とも冒頭に同友会の紹介DVDを上映してい

たため、グループ討論は出来ませんでした。回を重ねる毎に入会者も増えてきています。

そして十月は、山岸代表理事を報告者に迎え、高崎支部出張例会として二十一日、ホテルアミューズ富岡で開催されます。

「十月はいいよいよ通常例会のスタイルでの開催です。しかも同友会での学びと企業づくりについて一番わかりやすい山岸代表理事の報告ですので、この機会に富岡・甘楽・下仁田・安中方面の経営者へ是非ご案内をお願いします」と田村仲間づくり委員長は呼びかけています。



富岡安中方面への新支部設立をめざして!

— 会員候補者をご紹介ください! —

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は群馬中小企業家同友会の活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、同友会の活動は、経営に悩みや課題を持ち、その解決のために日夜真剣な努力を続けているすべての中小企業家にとって、必ず共鳴していただけるものであり、同友会のように学び合える会を求める経営者は決して少なくないものと確信しています。

つきましては、新支部設立に向けて、“富岡・甘楽・下仁田・安中方面”でお知り合いの経営者がおられましたら、是非ご紹介いただくと幸いです。
何とぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

群馬中小企業家同友会 代表理事 山岸 良一
代表理事 澤浦 彰治
仲間づくり委員会委員長 田村 徳良

指針と共育を実践した10年の歩み

沼田支部8月例会

八月二十三日(火)、利根沼田文化会館を会場に、沼田支部代表理事を務める(株)山岸製作

所、代表取締役・山岸良一氏(高崎支部)が「指針と共育を実践した十年の歩み」会社の発展は社長と社員の成長と共に」と



題して自身の経営体験を報告しました。

入社当時から現在までの同社の発展と、その時々々の経営体験を「苦難の時代」「同友会と出会ってから」「全員参画と人材育成」の三部構成で紹介した山岸氏。沼田支部では、企画の段階から、苦難の時代について具体的な事例紹介を希望していました。

「会社を大きくしたい。工業団地に進出したい」という夢のため、がむしゃらに仕事をこなしてきた山岸氏。ある時、奥様に「夢があれば貧乏でも楽しいよな」と問いかけると「楽しいのはあなただけ」と一蹴された出来事など、参加者の笑いを誘うエピソードで沼田支部の希望に伝えてくれました。

平成九年に同友会を知り、紹介者もなく自ら入会を希望した山岸氏は、すぐさま経営指針をつくる会へ参加。そこでの出会いがキッカケとなり「新卒採用」「人材育成」に注力します。「ど



んなに大変でも、毎年採用し続け、同友会の各種社員研修を活用し、文字通り社員と共に学び続けてきた」と語りました。

報告のまとめでは「会社の成長は、社長と社員さんの成長があつてこそ。また、人材育成には時間が掛かる、忍耐と継続と信頼に尽きる」としました。

報告後は「どんな会社になりたいか/今からなにをしていくか」のテーマでグループ討論を行い、それぞれの経営について活発な意見が飛び交いました。

参加者アンケートには「社員には自分の子供を育てる気持ちで関わってほしい」「継続することの大切さや、率先垂範で共に成長する姿勢が大切」「夢を語り、社員の幸せのために努力をするのが経営者である」「先輩経営者の真似をしてきた側から、真似される側へ。追いつけるよう頑張りたい」といった感想が綴られていました。

キーパー財務16・経営羅針盤16



財務の力を経営の力に
キーパー経営羅針盤16なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。
同友会 高崎支部会員
株式会社 シスプラ
http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377
群馬県高崎市岡屋町3-10-3 岡屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

消防設備・電気設備・PDCE避雷針のことなら

関東防災工業株式会社

- 本社 〒371-0857 前橋市高井町1-29-7
TEL (027) 251-3535
- 安中営業所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736
TEL (027) 385-5261
- 東毛営業所 〒370-0514 群馬県邑楽郡大泉町朝日5-8-21
TEL (0276) 55-3770

世界各国の打楽器を叩く

伊勢崎支部8月例会

八月二十三日(火)、プラザ・アリアを会場に伊勢崎支部納涼例会を開催。伊勢崎市内の音楽事務所スマイルビート・清水和美さんを講師に招き、「ドラムサークルによるリズムを使った研修会」を行ったほか、おいしいお酒と食事で楽しいひとときを過ごしました。今回は家族で楽しめる参加型例会として企画され、子供たちも元気に楽しく世界各国の打楽器を打ち鳴らしました。



研修会は輪になって打楽器を自由に叩くだけ。清水さんのリードに導かれるかのごとく、次第に全員のテンポが揃い始め、音楽のように変化、進化していきます。最初は堅かった参加者の表情も、太鼓のリズムに合わせて明るい笑顔へと変わっていききました。飲食後の第二幕

では、アルコールも適度に入って研修会は益々ヒートアップ。オリンピックに沸くりオのカーニバルを思わせる、陽気な雰囲気会場全体が包まれました。また、九月四日(日)には同支部の「パーベキュー祭り」を昨年に続いて開催。新鮮なお肉や魚介、定番の焼きそばなどを心ゆくまで堪能しました。

納涼会で近況報告

桐生支部8月例会

八月二十五日(木)、和膳たつきちを会場に桐生支部8月例会を開催。「純粹に楽しく飲んで語り合う納涼会」として企画し、おなじみの会員面々はもちろん、久しぶりに顔を見せた会員、先ごろ入会したばかりの新会員、入会検討中のオブザーバーなど、たいへん賑やかな懇親の場となりました。

近況報告会」がスタート。自社を取り巻く状況や経営課題、新たなチャレンジや事業構想など、各自が近況を順番に語っていききました。真面目ななかにもエッジの効いたエピソードを放り込んで笑いに変える話術は流石の一言。最初から最後まで、和やかな雰囲気で行進していき

ました。例会終了後には、乗り合わせで街に繰り出し二次会、三次会、そして四次会……。どこまで行ったか定かではありませんが、会員同士の深い絆づくりに一役買ったものと思われれます。



太田支部納涼祭

太田支部8月例会

八月二十五日(木)、太田ナウリゾートホテルを会場に太田支部例会・納涼祭を開催しました。

授章式出席までの間、安全上の理由から車の運転を控える必要があったことや、授賞式当日の様子などを報告。なかなか聞けない体験報告に、参加者は興味深く聞き入っていました。福島氏のお祝いに続いては、お待ちかねのお楽しみ抽選会を開催。受付で配布された番号札を確認しながら、一つずつ番号が選ばれる度に歓声が上がります。大いに盛り上がりました。

今年の納涼祭は、二〇一六年春の叙勲にて「旭日双光章」を受章した、元太田支部長で現在は群馬同友会監事を務める、福島会計事務所、所長・福島江美子氏(同支部所属)のお祝いとお楽しみ抽選会の二本立てのプログラムで進行しました。福島氏は、受章の連絡から、

連日の暑さを忘れ、お酒を飲みながら交流し、明日からの仕事への活力を充電出来た事でしょう。



たまには社員さんと一緒に飲もう会

高崎支部8月例会



八月十日(水)、パールBocaを会場に高崎支部8月例会「夏期特別企画/たまには社員さんと一緒に飲もう会」を昨年と同様に開催。お酒と食事を楽しみながら、仕事に関する真面目な相談からプライベートな悩みまで、幅広いテーマで熱く語り合いました。

「他社の社員さん同士が交流する場、あるいは他社の社長のお話しを聴く機会は意外と少ないのではないのでしょうか?」と

の開催趣旨に則り、参加者の座席をランダムに割り振ってスタンバイ完了。宮石支部長による乾杯の発声で「飲もう会」の幕は上がりました。オシャレな店内、気の利いたBGM、美味しいお酒と食事。設営側の思惑どおり、会社の垣根、経営者と社員の立場を超えて、色とりどりのバラエティに富んだ会話に花が咲きました。

例会終了後は小グループに分かれ、さらにディープな話題へとソフトアップ。それぞれが本音で語り合うことで、明日への確かな活力に繋がったものと思います。

落合築で納涼会

渋川吾妻支部8月例会

渋川吾妻支部は八月十八日、落合築で納涼会を開催しました。

十年以上に渡り、群馬サイクルスポーツセンターでの家族納涼会が恒例行事でしたが、子供達の成長とともに参加者が少なくなったため、路線を変更しての開催となりました。

しかしながら、利根川のせせらぎを聴きながら新鮮な鮎づく

し料理を堪能する機会は意外に少なかったようで、誰もが心癒されるひとときとなり、夏の情緒たつぷりの納涼会はたいへん好評でした。

営業時間が夜八時までのため、落合築をあとにした一行は、カラオケ店へ移動。時間の許す限り楽しく交流を深めました。



『同友ぐんま(通常号)』広告募集

[広告料] 2万円(一口×6回掲載)
[スペース] 縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局
TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注ができました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

これからもお客様の信頼を糧に

私たちはできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお勧めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。

 **JOBU PRINTING CO., LTD.**
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigy@jp-t.co.jp URL: <http://www.jp-t.co.jp>

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25





酪農×人工知能で目指す「体験型牧場」



須藤牧場

代表 須藤 晃氏 (前橋支部所属)

Q & A

▼牧場概要&自己紹介

当牧場では現在、育成牛(預託)も含めると一九一頭の牛たちがおり、中規模ですが、牛乳の生産・販売、堆肥の生産・販売を行っております。曾祖父の頭飼養から始まり、父が専業で酪農を始め、私が引き継ぎました。

特徴としては、乳酸菌入りの混合飼料を与えることで、牛の免疫力が強化され、健康でストレスのない牛乳生産を行っています。また、同友会(前橋支部)にも所属している、農事組合法人元氣ファーム20の関根氏と協力し、県産の飼料イネ・飼料ムギ、関東では初の粉末サイレージという飼料を使用しています。この取り組みは、八割以上を輸入に頼る現在の飼料を、国内、もつと言えば県内で作られた飼料に切り替えたいと進めています。

私自身は、酪農専門の大学を卒業後、酪農ヘルパーとして九年間働き、実家に戻って家業を継ぎました。何となく引き継ぎましたが「どうせやるなら儲か

る経営がしたい」と思い、勉強を続けています。

▼酪農×人工知能とは

牛たちの管理は、早い段階からパソコンを取り入れ、万歩計を使い、牛の行動量から発情を分析していました。最近では、牛群管理アプリケーションを利用し、牛の日々の情報をスマートフォンなどで記録・共有・分析するまでになっていきました。さらに新しい技術を取り入れました。

牛に首輪状のウェアラブル端末(加速度センサー付)を取り付けることで、牛の行動データが自動的に取得され、クラウド上に集約、人工知能が解析した



結果が管理者のスマートフォンに送られる仕組みです。ここで集められるデータは、歩数だけでなく、食べる・寝る・反芻するといった様々な生命活動です。その変化をアルゴリズムが検知することで発情行動や、疾病兆候もいち早く知ることができます。

▼ウェアラブル端末(IOT)導入の経緯

実は、牛たちの発情などの見極めは、日々の観察でも可能です。IOT導入で業務効率が劇的に改善する事はありません。

最新技術を導入した理由は、今後の牧場経営を考える上で重要な、個体毎の出生から現在までの活動状態が「全て記録」出来ることにあります。何を食べ、どんな行動をして、どういった治療を受けたのか。その全てがデータ管理出来るということからは、食品に関する「安心・安全の見える化」です。ただし、これは牛乳の話ではありません。牛乳は流通の仕組上、酪農家で搾乳、組合に集積、殺菌処理などを経て、消費者向けに流通します。酪農家からの直販では有りません。

▼今後の展望は

先述の「安心・安全の見える化」を推進し、オリジナルのチーズを生産します。牛たちの飼料から、堆肥、牛乳、そしてチーズ。人の口に入るまでの全てを繋げ、食育として繋がりの味わってもらおう。つまり「体験型牧場」が目標です。普段口にしているのがどう作られているのかを体験すれば、もつとおいしく感じるはず。元氣ファーム20で採れた小麦、当牧場のチーズを使ったピザを考えています。牛たちの飼料も含めて、オール群馬のピザも夢ではありません。



所在地 / 前橋市泉沢町190
連絡先 / TEL027-280-7020

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【前橋灯ろう流し】

(株)メモリード

冠婚葬祭互助会大手の(株)メモリード(副参事・戸塚邦夫氏/前橋支部所属)と上泉町自治会は8月27日、前橋市上泉町の桃ノ木川ほとりで「前橋灯ろう流し」を開催した。第11回目となる今回は熊本地震・東日本大震災復興支援チャリティーも兼ねて実施した。小雨が降り続く、あいにくの天気だったが約380人が来場。読経、代表者焼香に続き、被災地の復興や先祖供養、家族の健康を祈るメッセージなどが書かれた約800基の灯ろうが次々と川に放たれた。灯ろう1基につき500円を参加費として集め全額を両被災地に寄付をする。また、今回は初めて上泉自治会館前に各種屋台がオープンした。 [9/1付ぐん経]

【カルチャー倶楽部積極的に】

日高運輸(株)

日高運輸(株)(代表取締役・黒澤美恵子氏/高崎支部所属)が運営する家事代行サービス「しあわせシニアサービスさくら」は、カルチャー倶楽部を積極的に開いている。地域貢献活動の一環として開催しており、これまでに酵素づくりや流し雛教室などを実施。8月30日には武家礼法の一つとして知られる折形の教室を開いた。「珍しい企画を盛り込みつつ、今後も多くの人が参加できるような楽しい教室を開いていきたい」(黒澤社長)。10月30日には紅茶レッスンを予定している。 [9/8付ぐん経]

【出合い、結婚サポート】

(株)メモリード

冠婚葬祭サービスの(株)メモリード(副参事・戸塚邦夫氏/前橋支部所属)は10日、結婚相手を探す男女に出会いの場などを提供する婚活支援事業を始める。国内最大級の結婚相談所ネットワークに加盟し、約6万人の登録者とのマッチングや婚活パーティーを実施する。式場経営で培ったカップル支援のノウハウを生かし、出合いから交際、結婚までをサポートする。

須藤純美江店長は「一人一人に合った婚活プランを提案する。まずは気軽に立ち寄ってほしい」と話している。 [9/10付上毛]

【薄毛情報に特化の番組】

ルアン(株)

増毛商品「スーパーリオンヘア」などを製造販売するルアン(株)(代表取締役・阿部稔氏/前橋支部所属)は8月9日、インターネット番組「ハゲどっと来い!」の放送を始めた。薄毛に関する情報を発信するとともに、視聴者からの悩みにも答える「薄毛エンタメ情報番組」で、阿部社長や医師などの専門家が出演する。毎週火曜日午後7時からの1時間の生放送。

阿部社長は「薄毛で悩んでいる人は多いが、対処法が分からず困っている。番組では競合他社の商品も含めてメリット、デメリットを紹介し、悩みを解決するためのきっかけにできれば」と話している。 [9/15付ぐん経]

【賢い相続対策セミナー】

(株)吉田会計

企業会計などを手掛ける吉田会計グループ(株)吉田会計、取締役・田口明美氏/高崎支部所属)は15日、同所のグループビルで、「生活お役立ちセミナー」を開き、顧客ら約60人が相続対策に理解を深めた。グループ社員でファイナンシャルプランナーの永田啓一氏が、相続財産を減らし税負担軽減の可能性がある生前贈与について解説。生前贈与された現金で生命保険に加入する際の留意点に言及した。

セミナーは年に1度開催し、17回目。吉田代表は「一般の生活者に役に立つ情報を伝えていきたい」と話している。 [9/16付上毛]

【建設職人との触れ合い人気】

大進建設(株)

大進建設(株)(代表取締役・齋藤元秀氏/伊勢崎支部所属)は9月11日、伊勢崎商工会議所で恒例の「いせさき大進まつり」を開いた。800人を超える来場者でにぎわい、各種体験教室などで楽しむ子供たちの姿が目立った。今年も、社員と協力業者140人で来場者を出迎え、大進建設匠会(大工職)によるミニ上棟式体験、木工教室、丸太切りのほか、住まいづくりに携わる協力業者が塗り壁体験、レンガ積み体験、働く車乗車体験、一輪車(ねこ車)押し体験、壁紙張り体験などを運営し来場者と触れ合った。 [9/22付ぐん経]

【地域に根差したチーム作り】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション

プロバスケットボールチーム、群馬クレインサンダーズを運営する(株)群馬プロバスケットボールコミッション(執行役員・入澤達也氏/前橋支部所属)は6日、16-17シーズン新体制発表会見を群馬会館で開き、新キャプテンに小淵雅選手、新副キャプテンにトーマス・ケネディ選手、藤原隆充選手を選出したと発表した。今シーズンは、バスケットボール男子のbjリーグとナショナルリーグが統合したB.LEAGUE(Bリーグ)の東地区2部(B2)で全60試合を戦い、B2優勝、初年度でのB1昇格を目指す。 [9/22付ぐん経]

【会員登録変更】

(株)GENKIDO、執行役員・入澤達也氏(前橋支部所属)では、この度、「(株)群馬プロバスケットボールコミッション、執行役員・入澤達也氏」に会員登録を変更しました。

【代表取締役社長就任】

(有)マルニ精機、専務取締役・関口貴志氏(高崎支部所属)は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

【組織変更 & 代表取締役就任】

根岸塗装、代表・根岸辰博氏(高崎支部所属)では、この度、「(株)ステージアッププロジェクト」に組織変更し、合わせて「代表取締役」に就任しました。

S/S 株式会社 エス・アイ・エス

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel:0274-63-0466

〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>

アルミ精密部品の切削加工メーカー

有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

第5回

理事会報告

日時 九月六日(火)

十八時三十分

員計二十名

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、澤浦、田

村、相沢、常任理事/丹羽、杉崎、

生沼、増田、島山、宮石、榎原、

清塚、理事/町田、海老沼、丸橋、

本多、前田、星野、笠原、金井、

事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役

【議事】

伊勢崎支部の本多氏が議長を

つとめ、山岸代表理事挨拶のも

と、第五回理事会を開会。

I. 報告連絡事項

1. 総務会報告

新年度の中間協・憲章条例推

進委員会の委員として、相沢副代表理事と増田政策委員長を推薦する旨の報告がありました。

2. 支部・部会・委員会報告

各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

3. その他

①九月三日に開催された関東甲信越ブロック支部長交流会の模様

が竹内事務局員より報告されました。

②今後予定されている主な全国行事のスケジュールが紹介されました。

③県が主催する「障害者雇用トップセミナー」の開催案内がありました。

II. 承認事項

1. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者四名、退会者四名を承認。会員数は五三五名変わらなくなりました。

また、新支部設立に向けて、紹介依頼がなされました。

III. 審議事項(意見交換)

1. 意見交換

群馬同友会は二〇一五年度において全国一退会率が低かった

ことが事務局長から報告されるとともに、

中同協・広浜幹事長がまとめた「学べる組織、減らない組織、

増える組織をめざすチェックリスト」に基づいて

群馬の現状を検証すべく意見交換を行いました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第六回理事会を左記の通り開催することを確認しました。

日時：十月四日(火)

十八時三十分より

会場：同友会事務所・会議室

新会員ご紹介

9月度常任理事会承認

会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

高崎支部

(株)アクティブ



松原和哉 H2年生

〒370-1211 高崎市阿久津町851-4
TEL: 027-346-0481
FAX: 027-346-0482

工業用部品卸売業、金属・樹脂加工品の卸売業
ゴルフ

【紹介者/田村徳良】

当社は金属・樹脂加工の卸売業を営んでおります。関東圏内を中心に取引しており、加工から表面処理まで含めた品物を納めております。同友会は異業種の方々と接する良い機会なので楽しみにしております。宜しく願い致します。

高崎支部

(有)マルイ



辻川雅弘 S43年生

〒370-2601 甘楽郡下仁田町下仁田214
TEL: 0274-82-3129
FAX: 0274-82-3715

ユニフォーム各種販売、ノベルティギフト販売、衣料品小売り
格闘技・柔術

【紹介者/田村徳良】

弊社は、富岡市と下仁田町で婦人服・衣料品店を営業しており、また、法人企業様に各種ユニフォーム・ノベルティ・ギフト等を営業販売しております。10数年前に同友会にお世話になっておりました。再度入会させて頂き、勉強していきたいと思っております。宜しく御願致します。

桐生支部

(有)ミヤマ全織



長竹伸介 H1年生

〒379-2314 みどり市笠懸町西鹿田552-1
TEL: 0277-76-3615
FAX: 0277-76-1550

あかすりタオル・ナイロンタオル・浴用生地製造

【紹介者/中山一郎】

当社は、ポディタオルを専門に製造を行っている会社です。生地の製造から加工、縫製、袋詰めまで自社で行います。そのほかにも布巾やマフラー、浴衣帯などの製造も行っています。また、群馬県産シルクを使用した製品を20年以上製造しており、シルク製のポディタオル、手袋、靴下、マフラーなど地元原料を使用した製品を取り扱っています。

笑顔1番 看板2番



かんぱん各種
電光掲示板
ステッカー
デザイン
群馬テレビ 代理店
とちぎテレビ 代理店
fm Gunma 代理店

地域密着型フリーペーパー
ふりペッポ

活気ある街並み創る 東和広告システム



株式会社 東和広告システム

- 〈本社〉 桐生市境野町7-50-1 ☎0277-32-5503
- 〈高崎〉 高崎市菅谷町369-1 ☎027-388-0356
- 〈埼玉〉 加須市騎西31-1 ☎0480-31-8412
- 〈宇都宮〉 宇都宮市兵庫塚3-10-24 ☎028-678-6631

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削

株式会社 アミイダ

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
URL / www.actpg.co.jp